

“にいがた2km”の“移動・周遊・滞在”を促進！ “にいがた2kmシェアサイクル”がラストワンマイルの移動手段として活躍しています

1 事業の目的・体制・予算

- ✓ 中心市街地である「新潟駅」-「万代」-「古町」地区をつなぐ都心軸“ほぼ2キロメートル”を「にいがた2km」と名付け、“ワクワク感”や“期待感”につながるまちづくりを推進
- ✓ この「にいがた2km」エリアを中心に、“まちなかの回遊性向上”と“公共交通の補完”を主目的に、ひいては“まちなかの活性化”に資する取り組みとして、「にいがた2kmシェアサイクル」を導入し、令和4年9月よりサービスを開始

事業体制



・車両等必要機器の導入
やポート用地の調整

・日々のメンテナンス(再配置)
や料金徴収など事業運営全般※2

※1 (一社)にいがたレンタサイクル、NTTコミュニケーションズ(株)、エヌシーイー(株)の共同企業体
※2 事業開始から5カ年度までの期間、予算の範囲内において市が運営主体の欠損額を負担

事業予算

・令和7年度実績

総事業費 : 29,182千円
利用料収入 : 26,592千円
欠損負担(新潟市): 2,590千円

2 事業規模・ポート配置の状況

事業規模

※R8.3時点

・導入台数: **169台**(電動アシスト付き)

・整備ポート数: **44カ所**

【利用料金】(R8.3.31時点)

- 1回利用
最初の30分198円、以降30分ごと198円
 - 1日料金
上限2,200円
(最初の30分198円、1日延長料金上限2,002円)
 - 月額会員
1ヵ月2,200円(1回30分まで利用可能※3)
 - 法人会員
1ヵ月2,200円(1回30分まで利用可能※3)
1ヵ月4,400円(1回90分まで利用可能※3)
- ※3 以降30分ごとに198円加算

ポート配置コンセプト

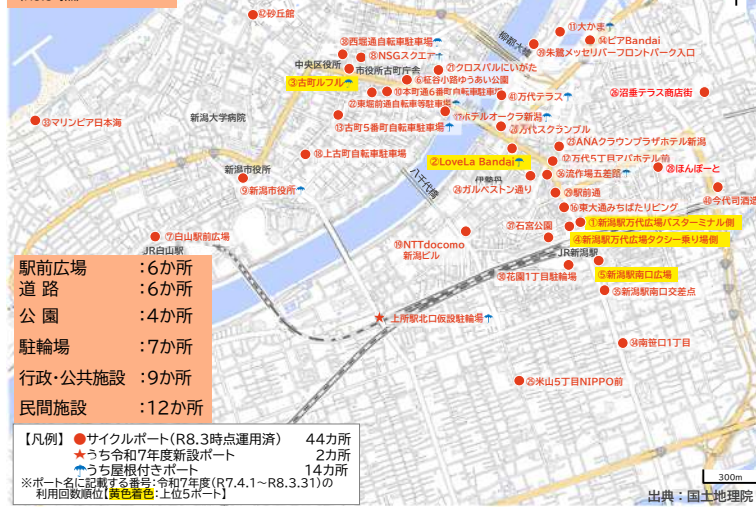
- ・にいがた2km及び周辺の交通結節点や主要施設等にポートを配置
- ・歩行許容距離を“300m”と定義し、**新潟駅・万代・古町を含む中心エリアにおいては約300m間隔**でポート配置
- ・「認知」されるため、広場や道路上など、**最大限目立つ場所に**ポートを設置
- ・実績データを分析し、利用に応じたポートの最適配置を継続的に検討

にいがた2kmシェアサイクルWebサイト



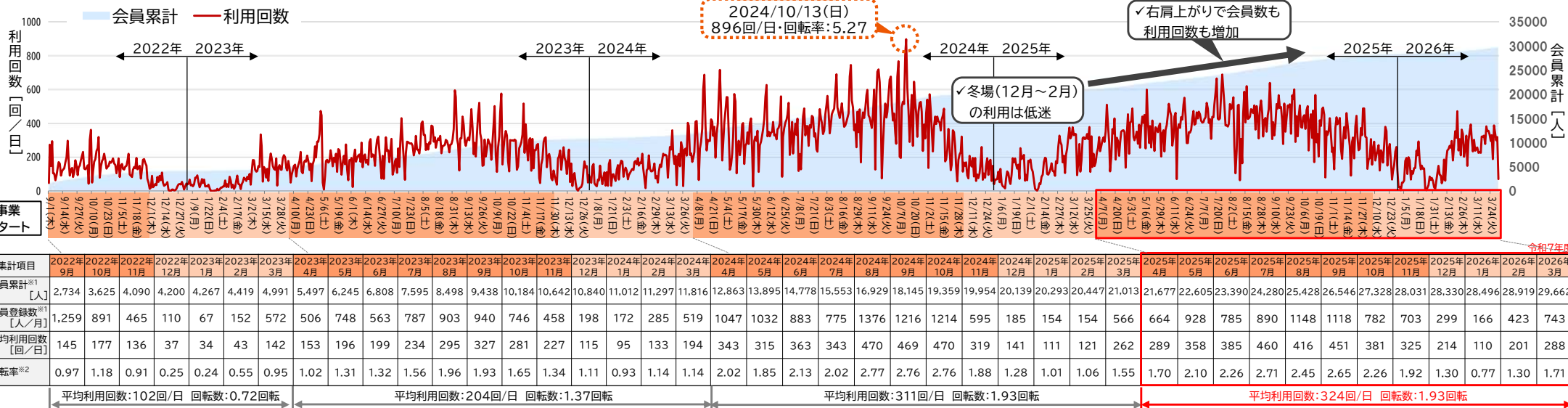
ポート配置図

車両台数:169台
整備ポート数:44カ所
(R8.3時点)



3 登録会員数、利用回数の推移

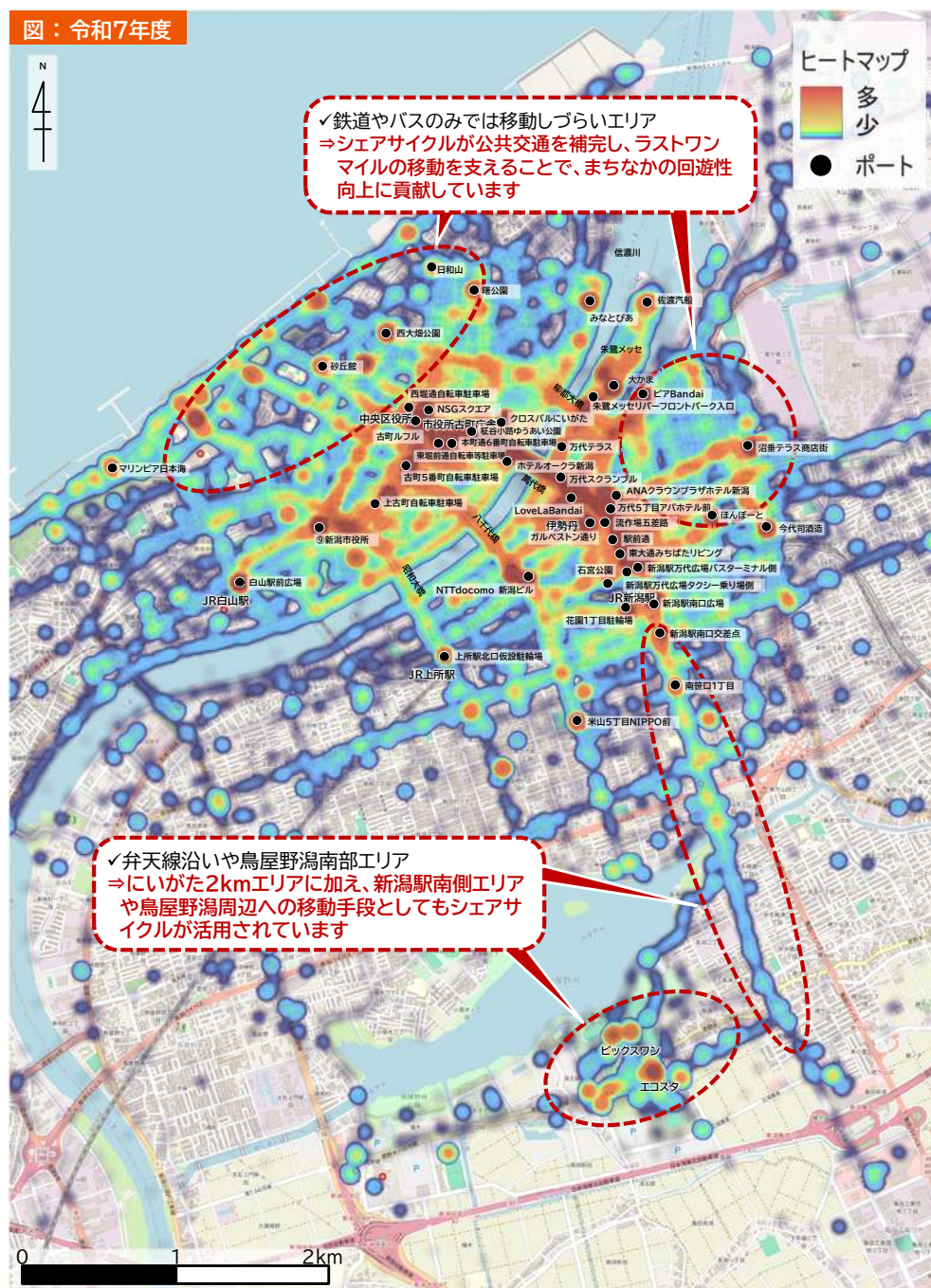
図：登録会員数、利用回数の推移【2022年9月～2026年3月】



※1 会員累計・会員登録数は、法人会員を除く
※2 平均利用回数を自転車台数【2022/9/1～2023/8/31は150台(うち冬期12/1～2/28は78台)・2023/9/1～2024/3/31は170台(うち冬期12/1～2/20は103台)・2024/4/1～2025/2/27は170台(うち冬期12/1～2/27は110台)・2025/2/28～2025/3/31は169台・2025/4/1～2025/4/4は171台・2025/4/5～2025/10/1は170台・2025/10/2～2026/3/31は169台(うち冬期12/26～2/19は143台)】で割った値

4 利用実績 ～GPSデータ分析結果より～

図：令和7年度



5 令和7年度の取り組み実績

【収支状況の改善に向けた各種取り組み】

・今後の事業の持続性を高めるため、収支状況の改善に向けた**利用促進施策を実施**しました
⇒広告掲載契約の獲得やワンデーパス販売などにより、利用の少ない冬期間中を含む**安定的な収入の確保**に努めています

《課題》

収支状況の改善

《取り組み》

- 1日パスの販売
- 広告掲載契約の獲得
- 利用料金の値上げ

1日パスカードの販売

・スマートフォンアプリの利用や操作が苦手な方でも気軽にシェアサイクルを利用できるよう、新たに「1日パスカード」の販売を開始
⇒これまでに**計133枚の販売実績**(R8.3.31時点)があり、**利用者の利便性向上およびシェアサイクルの利用促進**に寄与

販売店舗(R8. 3時点)

- ①ホテルオークラ新潟(最寄りポート:No.18)
- ②百貨かい(最寄りポート:No.12)
- ③ピアBandai(最寄りポート:No.15)
- ④新潟・古町まちなみと情報館(最寄りポート:No.24)
- ⇒令和8年6月に以下店舗で販売開始予定
- ⑤佐川急便 新潟駅手荷物預かり・宅配カウンター(新潟駅 EAST SIDE 2階)



1日パスの詳細はこちら



広告掲載契約の獲得

・1年を通じて安定的な事業運営を図るため、**シェアサイクル車両への広告掲載事業**を開始
⇒これまでに**合計3社から広告掲載の申込み**があり、**新たな収入源の確保**に寄与



利用料金の値上げ(R7.4.15実施)

主な値上げ額
1回利用プラン：基本料金30分165円⇒198円

・事業の持続性確保と、各種運営費増加への対応を目的として、**シェアサイクル利用料金の値上げ**を実施
・月額会員、法人会員価格は据え置き

各種取り組みによる効果

・令和7年4月に値上げを実施した一方で、値上げによる**利用回数への影響は見られていない**(対R6年度比で微増)
・加えて、広告収入の確保など各種取り組みの効果もあり、**新潟市欠損負担額は対前年比で縮小**(対R6年度比で409千円の減少)
⇒**収支上状況の改善並びに事業持続性の確保**に上記の各種取り組みが寄与

